

令和7年度第2回 島根支部健康づくり推進協議会の議事概要

開 催 日	令和8年2月3日(火)
場 所	サンラポーむらくも 彩雲
出席委員	伊藤委員、梶谷委員、高梨委員、寺本委員、永江委員、増原委員、 三明委員、村下委員(敬称略、五十音順)
議 題	議題1. 保健事業の状況について 議題2. 令和7年度島根支部医療費等分析について 議題3. 令和8年度の事業計画について
議 事 概 要 (主 な 意 見 等)	<p>議題1. 保健事業の状況について</p> <p>[保健医療関係者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度より稼働している新施設は天候に左右されず健診ができる施設となっている。現在年間130日稼働しており、施設内での実施であることから保健指導も健診受診の流れで受けていただくことができている。各種SNSでCMを流しているので新施設をさらに周知し、今後受診者数をより増加させていきたい。 <p>[学識経験者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健指導について、初回面談から継続して指導を行うための対策などは実施しているか。 <p>[保健医療関係者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 対策実施には至っておらず、現状は各保健師に任せているが、今後分析していきたい。 <p>[行政(島根県)]</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導実施者は保健師なのか。管理栄養士なのか。 <p>[保健医療関係者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 松江は1名のみ管理栄養士が担当する。出雲、浜田は保健師のみとなる。場合によっては保健師と管理栄養士の2名体制で実施し、食事に関する相談も承っている。 <p>[健康保険委員]</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健指導の対象となった方は全員実施するのか。当日実施できないものが後日実施するケースはあるのか。 <p>[保健医療関係者]</p> <ul style="list-style-type: none"> 当日の健診結果でわかる項目で幅広く実施している。本人の希望等により後日実施する場合

もある。

[健康保険委員]

・生活習慣病予防健診は胃部の検査項目を含んだセット健診である点について先日の納入告知書チラシで広報されていたが、当社でも一定数胃の検査を希望されない方がおり、説明はするが理解を得ることが難しい。この項目について周知の実施に至った背景を知りたい。

【事務局】

・胃の項目を含め、生活習慣病予防健診がセット健診であることは以前から取り扱いが変わっておらず、本人の希望により未実施とできないことは変わっていない。

議題 2. 令和 7 年度島根支部医療費等分析について

[被保険者]

・業態別のリスクについて説明があったが、どういう職種でどんな項目が影響してリスクがあるかといった傾向があるのか。例えば、リスクが低い業態も運動習慣に関する項目が高いということではないのではないのか。

【事務局】

・例えば「その他の運輸業」だとバスやタクシーの運転手等があたるが、そういった業種がリスクが高いという点は明らかとなっているが、事業所へ取り組み内容を確認するアンケート調査等は実施しておらず、実態は把握できていない。

[事業主]

・業種の中にも様々な職種があると思うが、職種ごとでの分析などは可能なのか。

【事務局】

・協会けんぽでは日本年金機構に届け出された情報しか持ち合わせておらず、その業態区分でしか分析はできないため、職種ごとの分析は難しい。

[学識経験者]

・健診の問診票に係るデータと治療のデータを連動させたクロス集計は可能なのか。島根県ではどうなのか。

[行政（島根県）]

・協会けんぽにもデータをいただいて分析を行っているが、クロス集計までは実施できていない。将来的には、国の進めるパーソナルレコードシステムを使うなど、健診で出た診断名と個々のデータをリンクさせていきたい。

【事務局】

- ・クロス集計は、記号・番号を突合せさせることで可能であり、現在着手中である。
- ・今月、けんぽアプリがリリースされ、将来的には一人一人の属性に応じたオーダーメイドのアプリとなる構想である。皆様の健康づくりに役立つよう、運動習慣や食事等の取り組み等を提供するツールとしたい。

[学識経験者]

- ・個人の生活習慣とリンクした内容で広報をできれば効果的である。

[行政（島根県）]

- ・資料P 17にもあるように、精神疾患の医療費が高いことは厚労省が示すナショナルデータベースでも全国の有病率を島根県は上回っている。協会だけでなく、全保険者合わせても高い。また、脂質異常についても同じく県全体で高い。
- さらに、血压リスクについても全年代で高い人の率が増加傾向にあり、今回の資料と同様の状況である。協会けんぽだけでなく、地域共通の課題であり、連携して取り組んでいきたい。

[事業主]

- ・花粉症に関しての分析や取り組みは行っているのか。花粉症罹患者数は多く、業務への集中力を欠いてしまうため、経営リスクでもある。

【事務局】

- ・花粉症に特化した分析等は実施していない。

[行政（島根県）]

- ・県としても、アレルギー疾患の対策は一般的な注意喚起は行っているが、特化したものは実施できていない。今後、花粉症についての分析等を検討したい。

[学識経験者]

- ・以前ご報告した島根県が情報提供サイトとして運営する「しまめ MAME インフォ」で減塩をテーマとした動画を作成した件について、「作る時」と「食べる時」の内容でなるべく分かり易くなるよう作成した。この動画に関するチラシも作成される予定で、県内の医療機関や健診機関で配布される予定である。

議題 3. 令和 8 年度の事業計画について

[学識経験者]

- ・松江市では高血圧が腎症につながる自覚がない方が多いことから高血圧性の腎症リスクの高い方へ対策を行っている。高血圧対策と絡めた周知が必要と考える。

[行政（島根県）]

- ・糖尿病性腎症に関するガイドラインを医師会と調整して作成中であり、令和 8 年 3 月に完成

予定である。また、CKDに関して各市町村で取り組むためのガイドラインも同様に完成予定である。完成したものを協会にも提示するので重症化予防事業に役立ててほしい。

[学識経験者]

- ・今年度実施している糖尿病性腎症予防事業について、参加率が少ない理由はあるのか。

【事務局】

・数年前までは参加者が0名であったが近年増加してはいる。一定数治療中の方もいらっしゃると思う。文書勧奨にて参加者を募っているが、この内容を工夫する必要があると感じている。

[事業主]

- ・資料P7のメンタルヘルスに関する分析はどのような内容を実施予定なのか。

【事務局】

・令和7年度に行う同分析の結果を受けて、さらに掘り下げるべき事項を令和8年度に分析したいと考えている。

以上